

令和5年度自己評価結果公開シート(ラ・サンテ幼稚園)

作成 学校法人 小曽根学院

園是

偏することなく 党することなく 和やみ 親しみ 力を合わせ 薫草のごと育み 愛しみ 慈しむ。

1. 教育目標

「明るく素直で元気な子どもに」…思いやりと礼節・夢を持つ

「強く元気で心身健康な子どもに」…体力作りとがんばり抜く力

「考える(物事に興味を持ち進んで活動する)子どもに」…聞く力と集中力

2. 令和4年度に定めた学校評価の具体的な目標や計画 (重点的に取り組んだ事柄)

外遊びを中心に子ども達が自主的に考えたり話し合ったり、行動できるように働きかける。職員全員が一人一人の子どもたちのことを知り、発達や課題を職員みんなで共通理解する。状況に応じて変更事項にも臨機応変に対応する。コミュニケーションをしっかりとる。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

項目番号	評価項目	取組状況
1	教育課程を理解し、教職員と共通理解し、実施する。	教育課程を理解し、現在の子どもの成長に合った保育をする。
2	教育の質の向上を測るため、職員の園内研修を充実させる。	行事のための研修にならず、職員 子ども達が成長できる研修を行う
3	保護者に幼稚園の様子、意図することを伝え、要望や意見に対応する。	しっかり幼稚園の意図を伝え、理解・協力してもらい保護者の要望にも応える。こまめに伝える。
4	状況に応じて子育て支援の充実を図る。	すぐに今までと同じようにはできないのが、少しずつ増やしていく。どうやって伝えていくか考えていく
5	幼稚園、地域の状況に踏まえ中長期的なビジョン・計画を策定する。	少しずつ地域の人とのかかわりを増やせるように考えて行く。オープンにしてい

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

外遊びの活動から自分から進んで考え、行動していくことに力を入れた。。自己肯定感を持つ事ができるようにかかわっていきたい。子どもに対する接し方を考え直し、子どもが主体となる保育を考えていきたい。地域にどうやって伝えていくか

5. 今後取り組むべき課題

課 題	具 体 的 な 取 り 組 み 方 法
地域への伝え方	幼稚園を知ってもらうにはどうしたらいいのか。園庭開放 キッズクラブ等を増やしていく
保護者の理解とニーズ	コロナが5類になり開かれた幼稚園にしていきたいと思っているが、様子を見ながら行っていくということを、理解してもらう
気になる子への配慮	その子その子にあった対応を考え、その子が成長して行ける様に対応し、職員同士、保護者の方とも共通理解を進め、連携を取っていく
ホームページの充実や動画配信	ホームページのブログ更新や、動画配信などを定期的に発信する。

6. 学校関係者の評価（学校関係者評価委員会 7 名の意見を集約）

項目 番号	
1	子どもの成長段階に合わせて取り組んでいる。成長のペースや習得ペースは子どもによって違うため、目標は子どもそれぞれで違うことを意識した取り組みが引き続き必要である。
2	今後さらに職員のスキルアップ、子どもたちの成長につながる研修が行われると良いと思う。職員が子ども達の発達の理解を深めることができる。子どもたちの成長段階に沿った保育ができるようにする。
3	コロナが落ち着き、直接話ができるようになりコミュニケーションがとりやすくなった。園の意図を保護者に伝えているが伝わりにくい人もいる。保護者に寄り添い、園と保護者とで子どもの成長を見守れるように工夫していく必要がある。
4	子どもだけではなく一緒に参加する保護者もワクワクするようなイベントを増やす。キンダーカウンセリングの案内をする。
5	地域の方にラ・サンテ幼稚園をよく知ってもらえるように地域の方々が気軽に参加できるイベントがあったらいいと思う。
その他	

7. 財務状況

公認会計士監査により、適正に運営されていると認められている。
